

平成29年度 第1回 久留米市地域公共交通会議 議事

《議 案》

- | | | | |
|-------|---|-------|-----|
| 議案第1号 | 平成28年度久留米市地域公共交通会議決算について | ----- | P 1 |
| 議案第2号 | 平成29年度久留米市地域公共交通会議事業計画及び予算案について | ----- | P 5 |
| 議案第3号 | 平成30年度久留米市生活交通確保維持計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）の策定について | ----- | P 9 |
| 議案第4号 | 路線バス若宮線の一部廃止（付け替え）について | ----- | P10 |

《報 告》

- | | | | |
|-------|--------------------------|-------|-----|
| 報告第1号 | 「よりみちバス」の利用状況等について | ----- | P13 |
| 報告第2号 | 久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について | ----- | P20 |

議案第 1 号

平成 28 年度久留米市地域公共交通会議決算について

久留米市地域公共交通会議財務要領第 8 条第 1 項の規定に基づき、平成 28 年度の久留米市地域公共交通会議決算について、別紙のとおり承認を求める。

平成 29 年 6 月 23 日提出

平成28年度久留米市地域公共交通会議決算について

平成28年度会計決算報告

■ 歳入総額		2, 245, 925円
内訳	負担金	1, 535, 641円
	補助金	710, 000円
	前年度繰越金	261円
	預金利息	23円
■ 歳出総額		2, 245, 641円
内訳	事務費	36, 601円
	事業費	2, 209, 040円
■ 翌年度への繰越額	歳入総額－歳出総額	284円

■ 歳入

科目 細目	予算額 A	決算額 B	差額 B-A	備考
1負担金	1,553,000	1,535,641	▲ 17,359	久留米市負担金
運営費	53,000	36,601	▲ 16,399	
事業費	1,500,000	1,499,040	▲ 960	
2補助金	0	710,000	710,000	
補助金	0	710,000	710,000	国庫補助(よりみちバス運行補助)
3繰越金	261	261	0	
繰越金	261	261	0	
4諸収入	0	23	23	
預金利息	0	23	23	
雑入	0	0	0	
歳入計	1,553,261	2,245,925	692,664	

■ 歳出

科目 細目	予算額 A	決算額 B	差額 A-B	備考
1運営費	53,000	36,601	16,399	
会議費	43,000	35,737	7,263	会場使用料及び飲食費(お茶代)
事務費	10,000	864	9,136	委託費振込手数料
2事業費	1,500,000	2,209,040	▲ 709,040	
事業費	1,500,000	1,499,040	960	公共交通マップ更新委託料
事業費補助	0	710,000	▲ 710,000	国庫補助相当額を市へ支出
3予備費	0	0	0	
予備費	0	0	0	
歳出計	1,553,000	2,245,641	▲ 692,641	

【補足】委員謝金、費用弁償(旅費)は久留米市会計より支出

■ 監事による会計監査

久留米市地域公共交通会議設置要綱第9条第3項に基づく会計監査

○監査日：平成29年 6月 1日、 6月 5日

○監事：久留米市校区まちづくり連絡協議会長 古賀 秀心
：久留米商工会議所中小企業相談所地域振興課長 古家 美恵子

監査報告書

久留米市地域公共交通会議設置要綱第9条第3項の規定により、平成28年度久留米市地域公共交通会議の会計事務について監査を行った結果、計数は正確であり、適切に執行されていることを認めます。

平成29年 6月 1日

久留米市地域公共交通会議

監事 古賀秀心 

監 査 報 告 書

久留米市地域公共交通会議設置要綱第9条第3項の規定により、平成28年度久留米市地域公共交通会議の会計事務について監査を行った結果、計数は正確であり、適切に執行されていることを認めます。

平成29年6月5日

久留米市地域公共交通会議

監 事 古家美恵子 (印)

議案第 2 号

平成 29 年度久留米市地域公共交通会議の事業計画及び予算について

久留米市地域公共交通会議財務要領第 2 条第 2 項の規定に基づき、平成 29 年度久留米市地域公共交通会議の事業計画及び予算について、別紙のとおり承認を求め
る。

平成 29 年 6 月 23 日提出

平成29年度久留米市地域公共交通会議の事業計画及び予算について

1. 事業計画

久留米市地域公共交通網形成計画に基づき、以下の事業を実施する。

【久留米市地域公共交通会議を通して国庫補助を活用する事業についても記載】

- ① 幹線バス路線の主要バス停の環境改善（バス停高規格化）
- ② 企画乗車券等の拡充（バスパック事業の継続、利用促進）
- ③ 公共交通空白地域等での生活支援交通の実施（よりみちバスの運行）
- ④ 低床バス（バリアフリー対応車両）の普及促進（ノンステップバスの導入）
- ⑤ 公共交通に関する分かりやすい情報提供の実施（公共交通マップの更新）
- ⑥ バス路線の見直し（若宮線、草野線の一部路線変更）

1) 幹線バス路線の主要バス停の環境改善（バス停高規格化）

【概要】 中心市街地などの乗降数が多い主要なバス停を中心に、設置箇所の状況や景観にも配慮した上屋、ベンチの設置を進める。平成29年度は「本町バス停（西鉄久留米方面）」の整備を予定。

【事業費】 0千円

【取組】 バス停高規格化に対する国庫補助活用のために必要な「生活交通確保維持改善計画」を久留米市地域公共交通会議において策定する。



2) 企画乗車券等の拡充（バスパック事業の継続、利用促進）

【概要】 公共交通の新たな利用需要の獲得に向け、路線バス「草野線」のバス車内において、特典付リーフレットの配布を行っている「くるめ日帰りバスパック」の更なる利用促進を交通事業者と図るとともに、利用状況などの分析を行い、内容の見直しや新規企画の立案を行う。

【事業費】 0千円

【取組】 平成29年10月に予定している「草野線」の路線の一部変更に合わせて、更なる利用促進を行う。



3) 公共交通空白地域等での生活支援交通の実施（よりみちバスの運行）

【概要】 鉄道や路線バスなどの既存の公共交通の利用が不便な地域における、高齢者などの移動制約者の買物や通院などの日常の移動手段を確保することを目的に、生活支援交通「よりみちバス」を運行する。

【事業費】 0千円

【取組】 北野地域、城島地域の「よりみちバス」の運行に対する国庫補助活用のために必要な「地域内フィーダー系統確保維持計画」を久留米市地域公共交通会議において策定する。また、同会議において利用の促進や利便性の向上のために必要な見直しに関する協議を行う。

4) 低床バス（バリアフリー対応車両）の普及促進（ノンステップバスの導入）

【概要】 高齢者や障害者の方などが安全、快適に路線バスを利用できるよう、乗降口の段差が小さいバス車両の普及を進める。

【事業費】 0千円

【取組】 ノンステップバス導入に対する国庫補助活用のために必要な「生活交通確保維持改善計画」を久留米市地域公共交通会議において策定する。



5) 公共交通に関する分かりやすい情報提供の実施（公共交通マップの更新）

【概要】 久留米市の地域公共交通に関する情報を分かりやすく整理した「公共交通マップ」を作成（更新）し、モビリティ・マネジメント施策などで活用するとともに、公民館や行政窓口などで広く配布することで、公共交通の利用促進を図る。

【事業費】 1, 810千円（平成30年度版への更新と印刷費用）

【取組】 これまででのA2サイズ両面（A4折）からA4サイズ冊子に変更する。内容は久留米広域連携中枢都市圏（マップの記載範囲）の4市2町で検討する。



6) バス路線の見直し(若宮線、草野線の一部路線変更)

【概要】 関係する交通事業者と協力して策定した計画(久留米市地域公共交通再編実施計画:市独自計画)に基づき、路線の利便性向上や新たな利用者を獲得するためのバス路線の見直しを実施する。

【事業費】 0千円

【取組】 平成29年度は若宮線と草野線の路線の一部変更を実施予定。

2. 久留米市地域公共交通会議 平成29年度予算案

1) 歳入

科目 細目	29年度予算額 A	28年度予算額 B	比較増減額 A-B	備考
1負担金	1,889,000	1,553,000	336,000	
運営費	79,000	53,000	26,000	会議費、事務費
事業費	1,810,000	1,500,000	310,000	公共交通マップ更新委託料
2補助金	710,000	0	710,000	国庫補助(よりみちバス運行補助) [前年度実績額を予算額とする]
3繰越金	284	261	23	
4諸収入	0	0	0	
歳入計	2,599,284	1,553,261	1,046,023	

2) 歳出

科目 細目	29年度予算額 A	28年度予算額 B	比較増減額 A-B	備考
1運営費	79,000	53,000	26,000	
会議費	69,000	43,000	26,000	会場使用料及び飲食費(お茶)
事務費	10,000	10,000	0	委託費振込手数料
2事業費	2,520,000	1,500,000	1,020,000	
事業費	1,810,000	1,500,000	310,000	公共交通マップ更新委託料
事業費補助	710,000	0	710,000	国庫補助相当額を市へ支出 [前年度実績額を予算額とする]
3繰越金	284	261	23	
4諸収入	0	0	0	
歳入計	2,599,284	1,553,261	1,046,023	

委員への謝金、費用弁償は久留米市会計より支出

議案第 3 号

平成 30 年度久留米市生活交通確保維持改善計画
(久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画) の策定について

平成 30 年度久留米市生活交通確保維持改善計画 (久留米市地域内フィーダー系
統確保維持計画) の策定について、別紙 (資料 2) のとおり承認を求める。

平成 29 年 6 月 23 日提出

議案第 4 号

路線バス若宮線の一部廃止（付け替え）について

路線バス若宮線の一部廃止（付け替え）について、別紙のとおり承認を求める。

平成 2 9 年 6 月 2 3 日提出

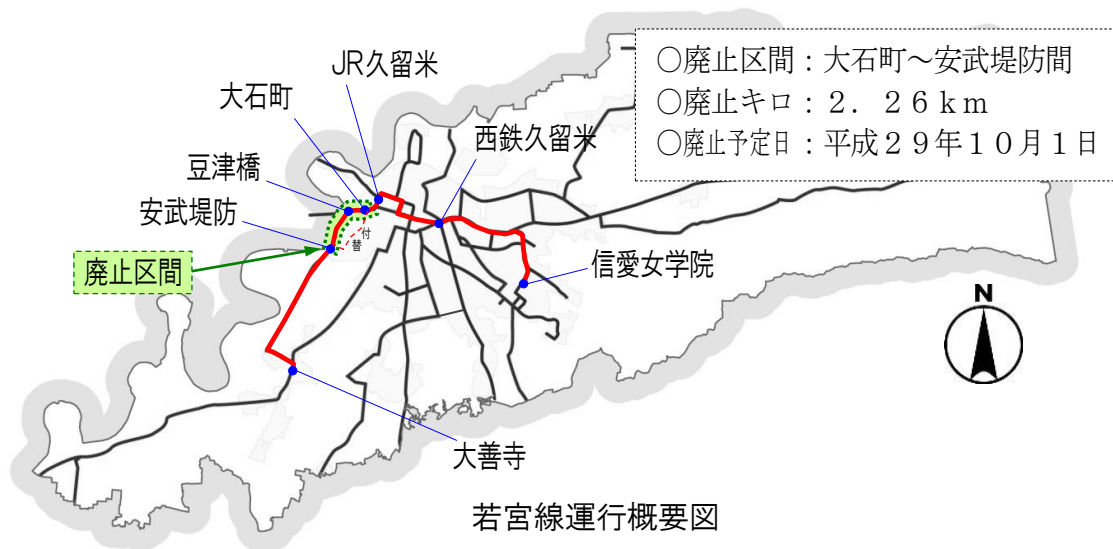
路線バス若宮線の一部廃止（路線の付け替え）について

1. 協議する事項

西鉄バス久留米株式会社が運行するバス路線（若宮線）のうち、一部（大石町～安武堤防間）を廃止（路線の付け替え）することに対して承認を求めるもの

2. 概要

1) 路線の一部廃止（付け替え）の概要

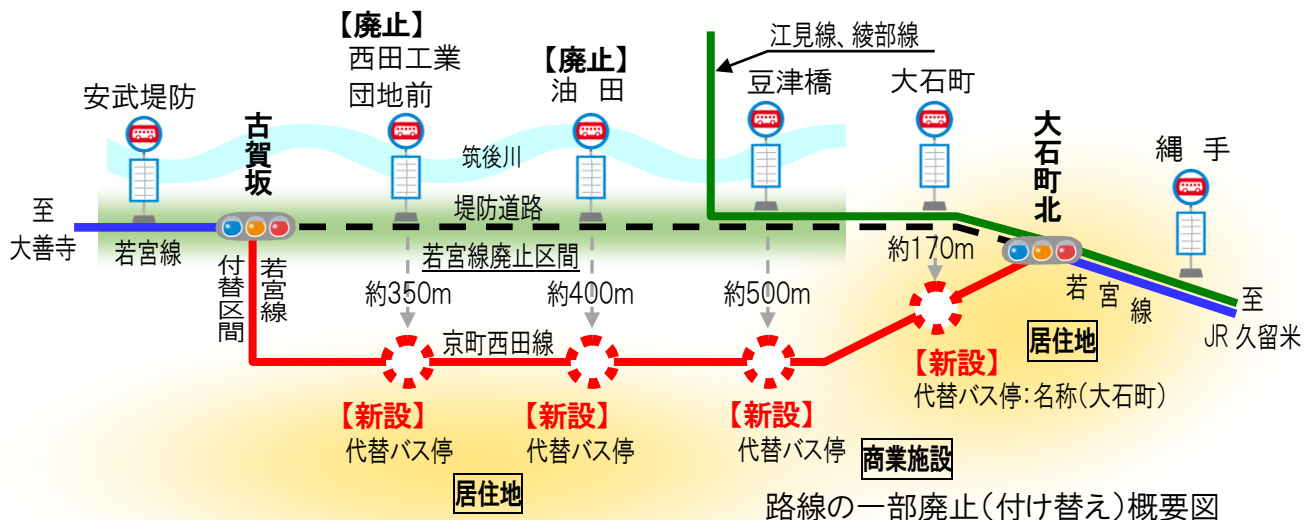


○若宮線の大石町北交差点～古賀坂交差点間を、筑後川の堤防道路（県道47号久留米城島大川線）から京町西田線に変更する。

※堤防道路区間を廃止し、京町西田線を通るルートに付け替える。

○廃止区間のバス停は、新たな経路上に代替バス停を新設する。

○廃止区間、付け替え区間の路線長はほぼ同じであるため、運行本数の増減はなく、ダイヤの変更も基本的に生じない（現在調整中）。



2) 路線の一部廃止（付け替え）を行う背景

- 若宮線の豆津橋～安武堤防間は、堤防道路を通過しており、歩道がないことや、堤防を上ってバス停まで行く必要があることから、安全性や利便性に課題がある。
- 平成28年2月に京町西田線（大石町北交差点からの320m区間）が開通し、堤防道路を通らずにJR久留米～安武（大善寺）間の運行が可能となる。
- 若宮線は久留米市が補助を行っている路線であり、将来に亘り路線を維持するためには継続的な利用促進の取組が必要。付け替え後の路線の方が、生活利便施設や集落に近いとため、利用者の増加が期待できる。

3) 路線の一部廃止（付け替え）による影響

若宮線の平日のバス乗降客数(調査日 H28.5.28)

バス停名	西田工業 団地前 ↓ 【廃止】	油 田 ↓ 【廃止】	豆津橋 ↓ 存続(綾部線、 江見線バス停)	大石町 ↓ 存続(綾部線、 江見線バス停)
影響人員(乗降数)	14人	6人		
付け替え後の代替 バス停までの距離 【新設】	約 350m	約 400m	約 500m	約 170m

久留米方面へは現在のバス停と代替バス停のどちらも利用が可能

【参考】豆津橋バス停 平日時刻表(路線付け替え前)

路線名	綾部線	江見線		若宮線	綾部線	江見線		若宮線	
行先番号	41	45	45	48	41	45	45	48	48
行先	JR鳥栖駅	寄人橋	佐賀第二 合同庁舎	西鉄 大善寺駅	西鉄 久留米	信愛 女学院	西鉄 久留米	信愛 女学院	西鉄 久留米
5時				55					
6時	17		25 55	30			17 44		30
7時	45		32	15 59	10		08 55	55	09
8時			03		35		30	35	
9時	25		02	29		09			
10時			01	26	28	25			09
11時	10		01	26	58	25		04	
12時	40		01	56		25			04
13時			01	26	28	27			34
14時	10		01	26	58	25			04
15時	40		01	26			25		04
16時		46	01	26	28		25 55	04	
17時	10	48	17	59	52		25 59		05
18時	42		18	29			36 59		40
19時		31	02	26	27	35			09
20時	11	54	01	26		35		04	
21時	38	53			03			03	
便数	32			16	30			16	

報告第1号

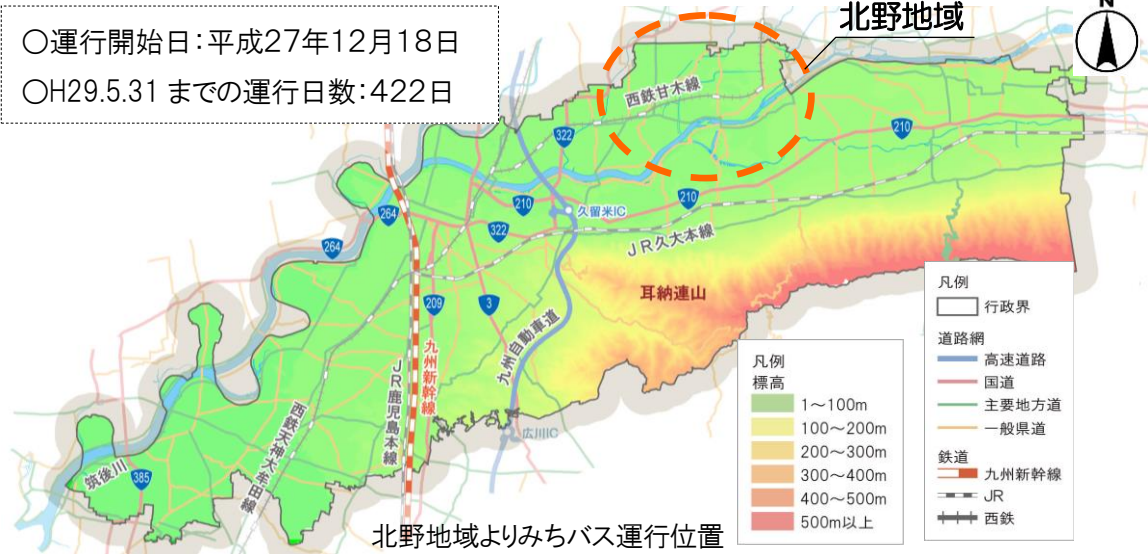
生活支援交通「よりみちバス」の利用状況等について

生活支援交通「よりみちバス」の利用状況等について、別紙のとおり報告する。

平成29年 6月23日提出

生活支援交通「よりみちバス」の利用状況等について

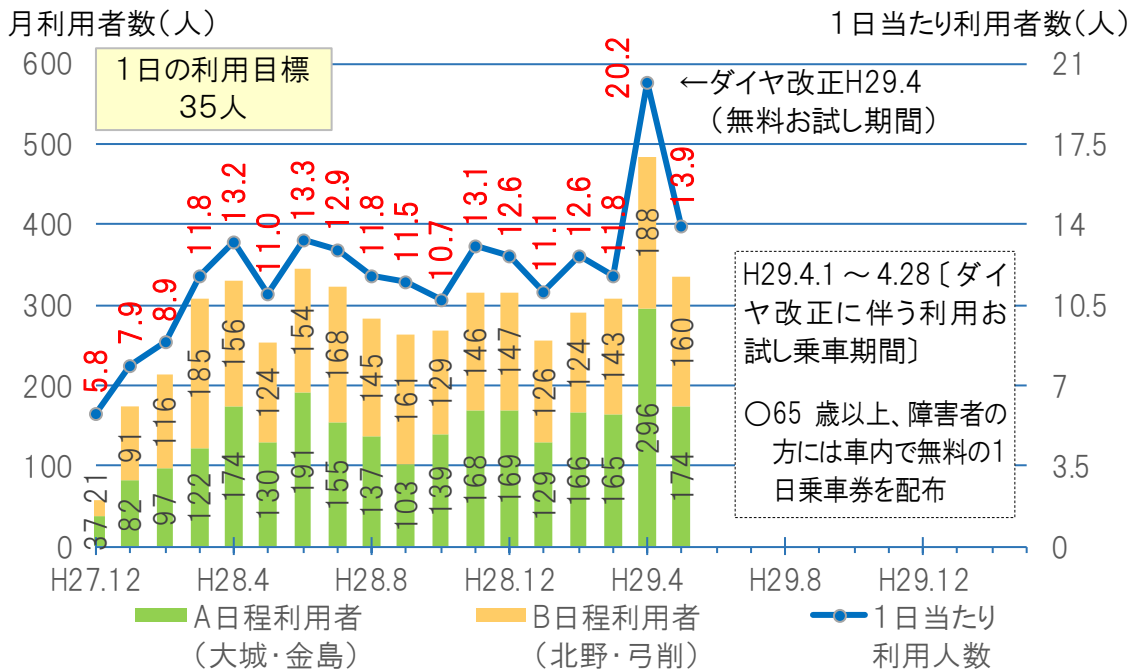
1. 北野地域よりみちバス（コスモス号）の利用状況等



■利用状況

平成29年5月31日までの集計結果を記載

1) 利用者数

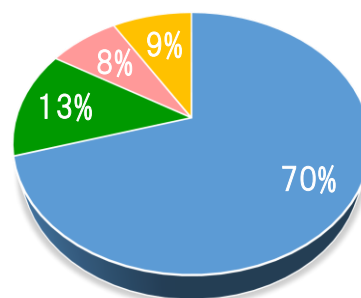


年度別利用状況(H27.12.18～H29.5.31)

年度	A日程利用者 (大城・金島)	B日程利用者 (北野・弓削)	合計利用者数	運行日数	1日あたり利用者数
H27	338人	413人	751人	82日	9.2人
H28	1,826人	1,723人	3,549人	292日	12.2人
H29	470人	348人	818人	48日	17.0人
計	2,634人	2,484人	5,118人	422日	12.1人

2) 支払い種別

種別	利用人員	割合
1日乗車券(300円)	3,605人	70%
200円(通常運賃)	681人	13%
100円(割引運賃)	392人	8%
お試し乗車	440人	9%
合計	5,118人	—



■ 1日乗車券 ■ 200円
■ 100円 ■ お試し乗車

3) 停留所の利用状況

停留所名 (利用の多い順に30位まで抽出)		種別	利用 可能日	乗降者数	運行日 当たり 乗降者
1位	コスモすまいる北野	公共施設	A B	1327人	3.1人
2位	高良南(ドラッグコスモス、モリ)	商店	A B	831人	2.0人
3位	高良北(ザ・ビッグ、コメリ)	商店	A B	826人	2.0人
4位	Aコープ大刀洗店	商店	A	822人	3.9人
5位	プラザ善導寺	商店	A	703人	3.4人
6位	大城ますかげセンター	公共・居住	A (B)	699人	3.0人
7位	安永公民館前	居住地	A	489人	2.3人
8位	神代病院	病院	A	313人	1.5人
9位	西石崎	居住地	B	293人	1.4人
10位	田中まさはるクリニック	病院	A B	256人	0.6人
11位	大城駅	駅	A	228人	1.1人
12位	灰塚橋(柳原団地)	居住地	B	204人	1.0人
13位	弓削コスモス館	公共・居住	B	190人	0.9人
14位	北野体育センター前	公共施設	A B	187人	0.4人
15位	JAみい経済センター大城店	金融・居住	A	182人	0.9人
16位	ぜんどうじ整形外科	病院	A	159人	0.8人
17位	鳥巢	居住地	B	139人	0.7人
18位	金島駅前	駅	A	136人	0.7人
19位	坂本神社前	居住地	A	129人	0.6人
20位	高良2区公民館	居住地	B	126人	0.6人
21位	北野駅・生涯学習センター入口	駅・公共	B	108人	0.5人
22位	北野老人いこいの家	公共施設	A	99人	0.5人
23位	高良2区東	居住地	B ^(H28.12より)	96人	1.3人
24位	上弓削公民館	居住地	B	94人	0.4人
25位	染お宮横	居住地	A	94人	0.4人
26位	陣屋第三	居住地	B	86人	0.4人
27位	【鳥居前広場西】要予約バス停	居住地	A	76人	0.4人
28位	【松山】要予約バス停	居住地	B	73人	0.3人
29位	古賀茶屋駅	駅	B	70人	0.3人
30位	八重亀住宅入口	居住地	A	66人	0.3人

※利用可能日：A⇒A日程、B⇒B日程 ()はダイヤ改正後利用可能

※これまでの利用回数「0回」のバス停 9停留所(9%)

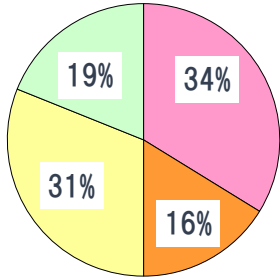
「0～9回」 26停留所(26%)

■北野地域よりみちバス利用者アンケート 結果 [回答数75人]

※利用お試し乗車期間中（平成29年4月1日～28日）、車内でアンケート調査を実施
（利用者には期間中1度だけ回答を依頼）

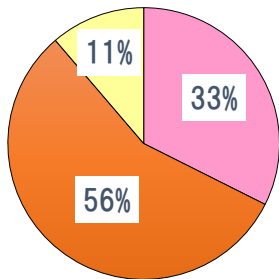
問1 これまでの利用回数

1	今回はじめて	25
2	数カ月に1回	12
3	月に数回	23
4	週に1回以上	14
計		74



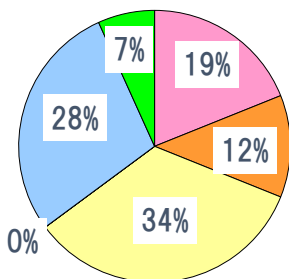
問4 運賃設定

1	安い	23
2	適当	40
3	高い	8
計		71



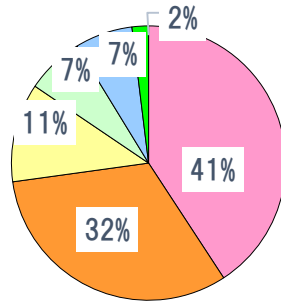
問6 もっと利用しやすくするために必要なもの

1	バス停の追加	14
2	速達性向上	9
3	運行本数増加	25
4	接客サービス向上	0
5	毎日運行化	21
6	その他	5
計(複数回答可)		74



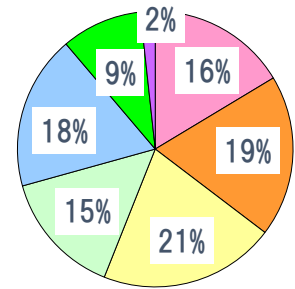
問2 主な利用目的

1	買い物	42
2	通院	33
3	公共施設利用	12
4	食事・娯楽	7
5	電車・バス乗継	7
6	その他	2
計(複数回答可)		103



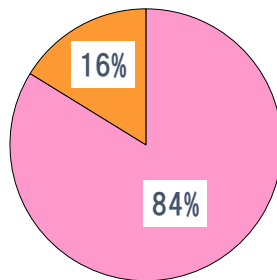
問5 利用したい曜日

1	月曜	19
2	火曜	22
3	水曜	24
4	木曜	17
5	金曜	21
6	土曜	11
7	日曜	2
計(複数回答可)		116



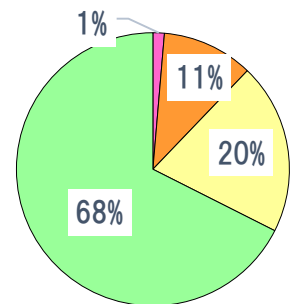
問7 回答者の性別

1	女性	62
2	男性	12
計		74



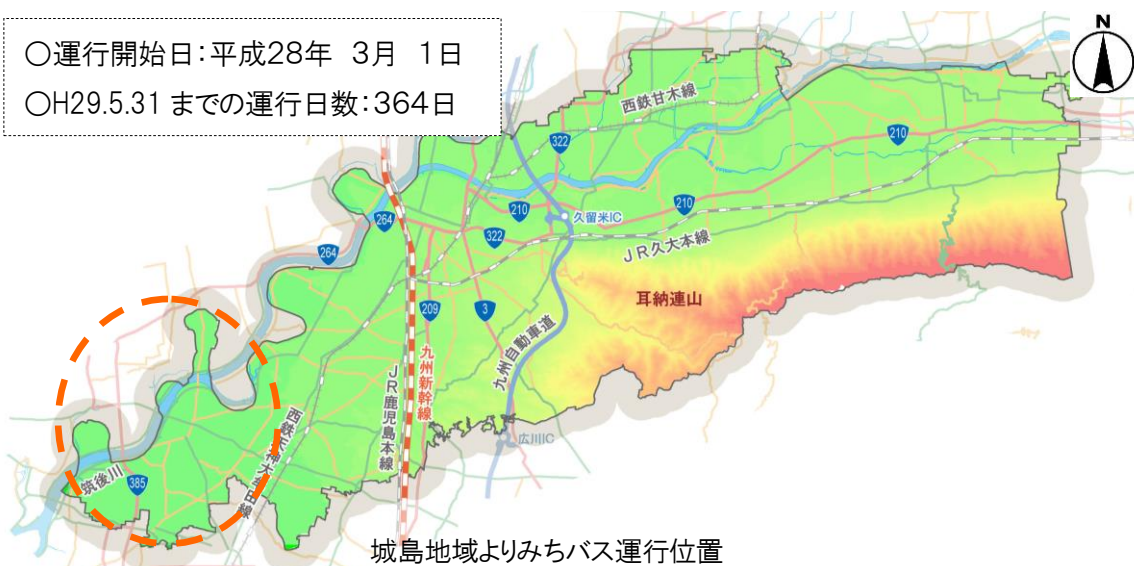
問8 回答者の年齢

1	～19歳	1
2	20～64歳	8
3	65～74歳	15
4	75歳～	50
計		74



2. 城島地域よりみちバス（インガット号）の利用状況について

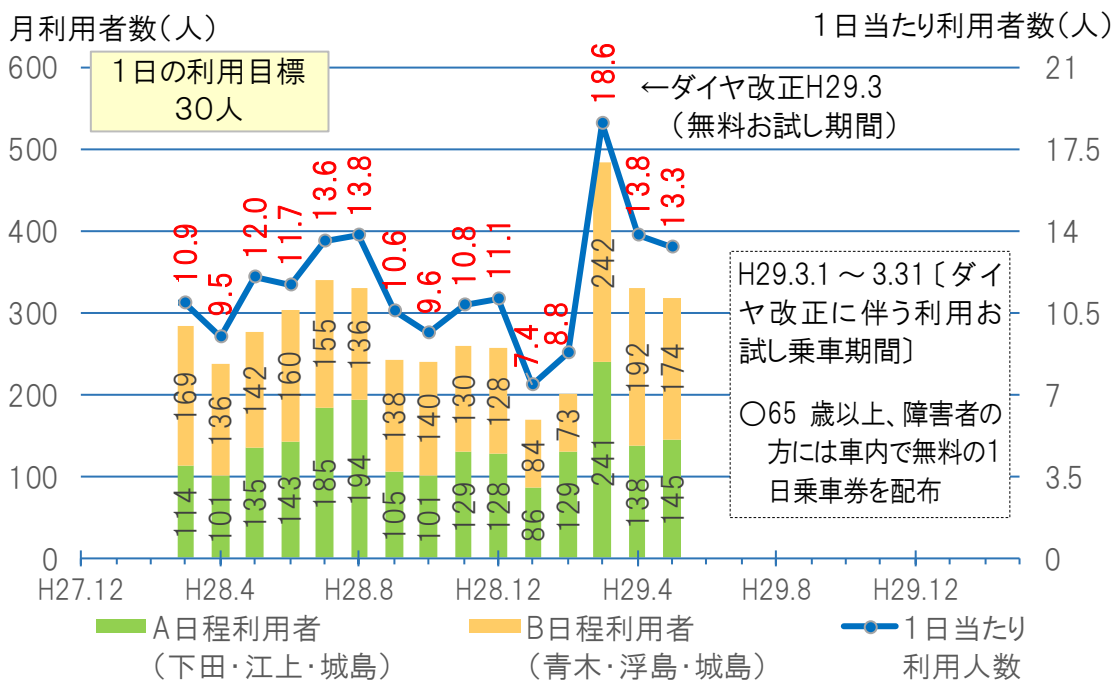
○運行開始日:平成28年 3月 1日
 ○H29.5.31 までの運行日数:364日



■ 利用状況

平成29年 5月31日までの集計結果を記載

1) 利用者数



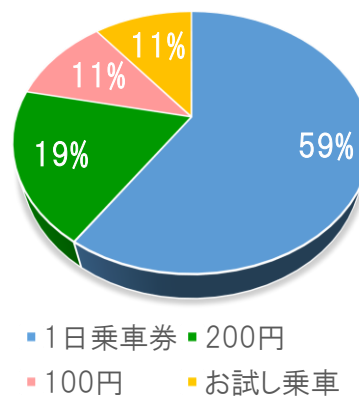
年度別利用状況(H28.3.1～H29.5.31)

年度	A日程利用者 (下田・江上・城島)	B日程利用者 (青木・浮島・城島)	合計利用者数	運行日数	1日あたり利用者数
H27	114人	169人	283人	26日	10.9人
H28	1,677人	1,664人	3,341人	290日	11.5人
H29	283人	366人	649人	48日	13.5人
計	2,074人	2,199人	4,273人	364日	11.7人

2) 支払い種別

種別	利用人員	割合
1日乗車券(300円)	2,549人	59%
200円(通常運賃)	797人	19%
100円(割引運賃)	473人	11%
お試し乗車等	454人	11%
合計	4,273人	—

(お試し乗車利用 452人)



3) 停留所の利用状況

停留所名 (利用の多い順に30位まで抽出)	種別	利用 可能日	乗降者数	運行日 当たり 乗降者
1位 アスタラビスタ城島店	商店	A B	1449人	4.0人
2位 萬年内科	病院	A B	946人	2.6人
3位 犬塚駅	駅	A B	631人	1.7人
4位 城島総合支所	公共施設	A B	462人	1.3人
5位 小島	居住地	B	242人	1.3人
6位 西青木公民館	居住地	B	202人	1.1人
7位 西ノ島	居住地	B	194人	1.1人
8位 城島げんきかん	公共施設	A B	193人	0.5人
9位 安本病院	病院	A B	185人	0.5人
10位 檜津	バス停ほか	A B	178人	0.5人
11位 浮島校区コミュニティセンター	公共・居住	B	173人	0.9人
12位 富田病院	病院	B	172人	0.9人
13位 城島中町	バス停ほか	A (B)	171人	0.8人
14位 古町公民館	居住地	B	167人	0.9人
15位 平野	居住地	A	164人	0.9人
16位 ファミリーマート城島店(中町整骨院)	バス停ほか	B	163人	0.9人
17位 中小路住宅	居住地	A	161人	0.9人
18位 内野南集落センター	居住地	A	159人	0.9人
19位 江上校区コミュニティセンター	公共・居住	A	159人	0.9人
20位 津乗屋酒店前	居住地	A	152人	0.8人
21位 上野病院/原口医院	病院	B	122人	0.7人
22位 馬場公民館	居住地	A	119人	0.7人
23位 ゆうゆう(三瀬総合福祉センター)	娯楽	(A B)	117人	1.6人
24位 芦塚公民館	居住地	A	102人	0.6人
25位 江島納骨堂前	居住地	B	101人	0.5人
26位 県営城島団地	居住地	A	95人	0.5人
27位 コーポラス前	居住地	B	87人	0.5人
28位 青木校区コミュニティセンター	居住地	B	79人	0.4人
29位 あおき温泉	娯楽	(A) B	77人	0.3人
30位 城島新町	バス停ほか	A (B)	72人	0.3人

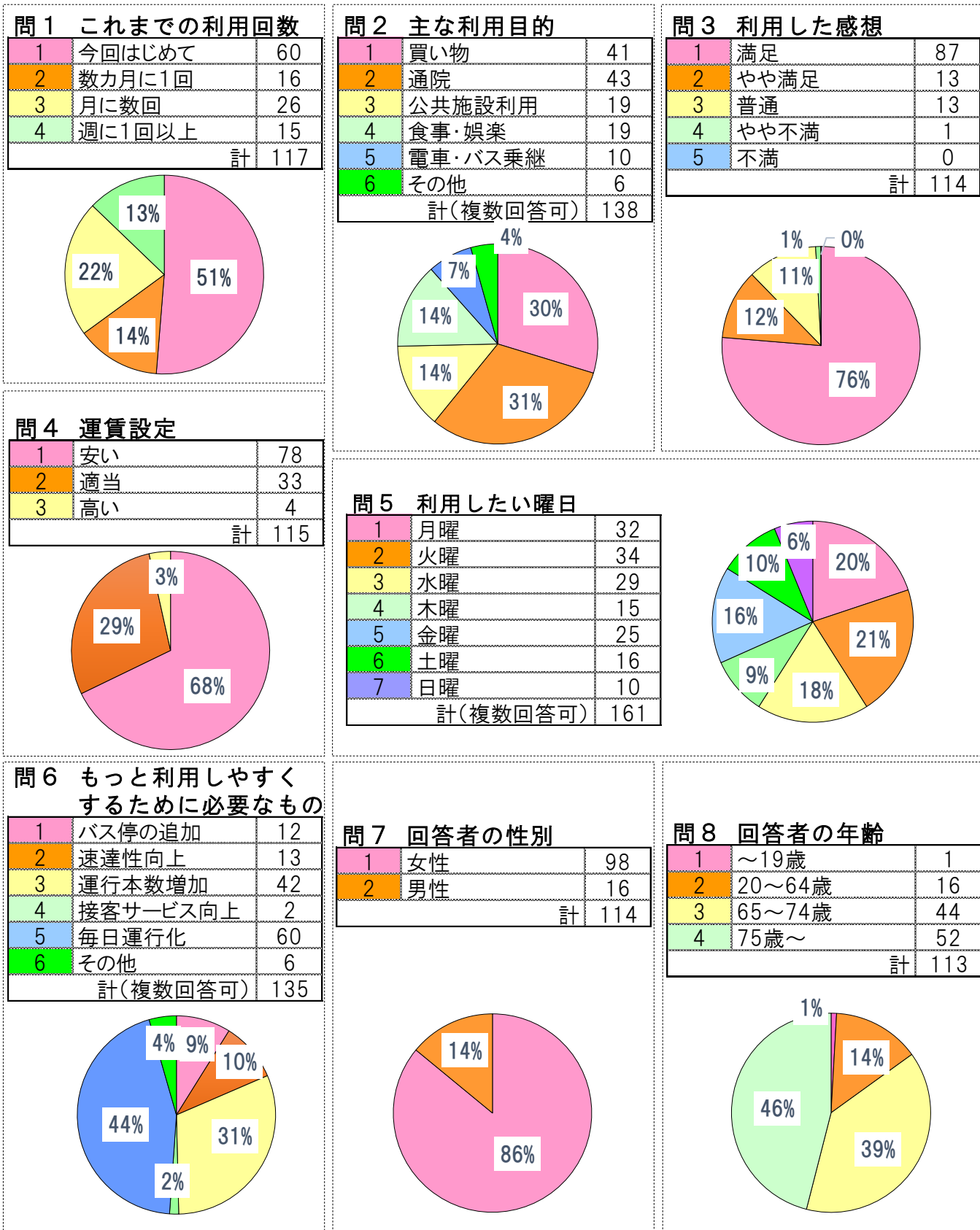
※利用可能日: A⇒A日程、B⇒B日程 ()はダイヤ改正後利用可能

※これまでの利用回数「0回」のバス停 9停留所(9%)

「0～9回」 32停留所(33%)

■城島地域よりみちバス利用者アンケート 結果 [回答数 117人]

※利用お試し乗車期間中（平成29年3月1日～31日）、車内でアンケート調査を実施
（利用者には期間中1度だけ回答を依頼）



報告第2号

久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について

久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について、別紙のとおり報告する。

平成29年 6月23日提出

久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について

■ 報告概要

久留米市地域公共交通網形成計画で設定した目標達成状況を評価するための数値指標の現況値（平成28年度末時点の数値）を報告するもの

■ 設定目標値と現況値

▼評価指標の定義と現況値・目標値 [目標年次:平成31年度末]

No.	評価指標	上段: 指標の定義	単位	計画策定時	H27年度末	H28年度末	目標値
		下段: 目標値設定の考え方					
①	市民の公共交通に対する満足度	○「市民意識調査」において、行政の取り組みについての満足度を問う設問のうち「バス・電車などの公共交通網の整備」に対する回答結果を得点化 ○満足度が全体値を下回る地域の値を全体値程度まで引き上げるものとして設定	-	3.23	未調査 H28年は調査実施	3.52 目標値を超えている	3.40
②	人口に対する市内主要鉄道駅の乗降客数	○市民一人当たりの市内主要駅(10駅) ^{※1} の年間平均乗降回数 ○人口が減少していく中でも、現在の乗降客数を維持していくものとして設定	回/人・年	76	74	75 策定時より減少	80
③	中心拠点内の乗降客数割合	○市内の年間の公共交通総乗降客数に占める中心拠点内の乗降客数の割合 ○「立地適正化計画」における目標を踏まえて設定	%	71.1	70.8	71.3 策定時より増加	72.6
④	久留米市の年間観光入込客数	○久留米市内の年間の観光入込客数 ○「久留米市観光・MICE 戦略プラン」における目標を踏まえて設定	万人/年	515	518	525 策定時より増加	700
⑤	公共交通空白地域の面積	○久留米市内における公共交通空白地域の面積 ^{※2} ○公共交通空白地域の5割に対して新たに公共交通サービスを提供するものとして設定	km ²	90	69	69 2地域によりみちバス導入	45
⑥	主要駅のバリアフリー化率	○市内の主要駅(12駅) ^{※3} のうち、バリアフリー化された駅の割合 ○新たに3駅のバリアフリー化を実施するものとして設定	%	33	33	33	58
⑦	久留米市の温室効果ガス排出量	○久留米市の年間の温室効果ガス排出量(二酸化炭素換算) ※目標値は平成27年6月に国が発表した2030年度に向けた国内の温室効果ガス排出量削減目標値を踏まえて設定する	千t-CO ₂ 年	-	未設定	未設定 (検討中)	-
⑧	地域公共交通利用率	○市民一人当たりの地域公共交通の年間平均乗降回数 ○人口が減少していく中でも、現在の乗降客数を維持していくものとして設定	回/人・年	136	133	135 策定時より減少	143

※1: 中心拠点の拠点駅(JR久留米・西鉄久留米)、地域生活拠点の中心駅、鉄道路線の分岐駅を対象とする。
 ※2: 平成22年国勢調査の500mメッシュデータで人口が1人以上となっているメッシュのエリアのみを対象とする。
 ※3: 中心拠点の主要駅(JR久留米・西鉄久留米・花畑・試験場前)、地域生活拠点の中心駅、鉄道路線の分岐駅を対象とする。